

各委員からいただいた素案に対する意見を取りまとめ、意見に対する本市の対応・考え方を整理しましたので、共有いたします。

	該当頁	該当箇所	意見	素案への反映	対応・考え方
No 1	7	(2)ごみの組成	東埼玉資源環境組合で実施されているということだが、掲載されている組成は5市1町としてのものか、越谷市単独のものか。越谷市単独でないならば、その点については注意書きが必要ではないか。	○	素案のごみの組成は越谷市分の組成です。本市のごみの組成とわかるように表記を修正します。
No 2	11	1t当たりのごみ処理経費	2015年からの5年間で、1t当たりのごみ処理経費は約2,500円下がっています(非常に良いこと)。ごみ処理経費の減少要因を簡単に記述していただきたい。また、今後、5年間で同様に減少するのでしょうか？	×	減少要因は東埼玉資源環境組合の分担金減によるものです。平成27年度分担金(処理及び維持管理費):8億3千万円 令和元年度分担金(処理及び維持管理費):6億3百万円
No 3	12	表3-1 2-1 ①	①市民参加の促進→市民参加による減量・リサイクル	×	前(現)計画のため修正は難しいです。
No 4	13	個別施策3-2、6-2、7-1	施策と事業名が同じで具体的にどんな取り組みをしているのかが、伝わりにくい。	—	前(現)計画の総括になるので、施策と実施状況の概要になっています。次期計画の個別施策では具体的な取り組みとして記載しています。
No 5		6.地域環境の整備	不法投棄だけでなく、不適正排出についても触れた方がよいのでは	×	前(現)計画の総括であり、次期計画の個別施策では不適正排出について触れています。
No 6	12~13	実施状況の“検討中”と“—”	“検討中”が6個、“—”が1個あります。どのような意味なのでしょう？検討中とは、残りの期間で実施、—は、持ち越しという意味なのでしょう？簡単な説明を書いてもよいと思います。	○	注釈を入れます。 実施中:実施しているもの。 検討中:実施までは至っていないが、調査・研究を含め情報収集などを行い、実施の可能性に向けて検討しているもの。 —:実施も検討もしていないもの。
No 7	17	図3-3	H30年度は前年度に比べ、約3%増加していますが、その要因は？説明できるならば、説明を入れてもよいと思います。もし、その増加要因に対する削減施策があるならば、必ず入れるべきだと考えます。	×	原因を特定することができませんでしたので、今後は、次期計画で多量排出事業者から排出量を報告してもらうシステムなどを検討していきます。
No 8	18	図3-4	資源ごみの市内店舗での回収量の変動はあるのでしょうか？市内店舗での回収量をモニターしたら、市の回収量の変化と何らかの関係があるかもしれません。	—	資源ごみの市内店舗での回収量は市としては把握しておりません。次期計画の施策の中で、店舗での回収量などを報告してもらうシステムなどを検討していきます。
No 9	16~18	施策の進捗状況	すでに達成している項目は、達成した上での今後の展望について触れてもよいのでは。(引き続き、○○○に取り組んでいくなど)	×	現状を説明したものであり、前(現)計画を受けて、第4章以降で今後の展望について触れています。
No 10	16~18	中間目標と目標	中間目標で、目標をすでに達成している場合、目標の変更は行わないのでしょうか？変更するようにすべきだと思います。	—	次期計画では、目標の達成の有無にかかわらず中間見直しを行う予定です。

	該当頁	該当箇所	意見	素案への反映	対応・考え方
No 11	20	<家庭ごみに関する課題> 本市においても、プラスチックごみは…課題となっています。	約4割と書いているが、約5割ではないのか？本市の場合、プラスチックのサーマルリサイクルをしているため、可燃ごみ中に約4割のプラスチックごみが入っていますが、その中にはマテリアルリサイクルが可能なものも含まれているため、新たな資源化への取り組みも考えていく必要があります。なのでは？	○	ご指摘のとおり、令和元年度の本市の家庭ごみにおけるプラスチック類は約5割ですので、修正します。
No 12	21	<廃棄物減量等推進員> しかし、長年運用されてきた中で、 制度が形骸化…見直す必要があります。	啓発活動などにも形骸化は見られると思います。どのように見直すのか？新たな発想をどこからどのように抽出するのか。大切なことで、他の活動にも応用できると思います。形骸化についてはNo.14にも書きましたが、真面目に取り組んでいる方に失礼にならないように丸めに表現した方が良いと思います。	○	下記の表現に修正します。 「市とのパイプ役を担ってきました。今後は、さらなるごみの減量及び資源化を推進するために、地域の特性や時代に即した活動内容へと見直すことが重要で <u>す。</u> 」
No 13	24	事業系ごみは、実績値が増加傾向にあるものの、…	No.7にも書きましたが、H30年度の増加要因。また、R2年度は、R1年度よりも約800t/年減少と推計されていますが？なぜなのでしょう？	—	今までは増加傾向にありましたが、新型コロナウイルスの影響のため増加傾向が収まり、令和2年度は減少すると推計し、事業系ごみが増加する以前の排出量と同水準と考えました。
No 14	25	3行目	排出抑制のため取り組み→排出抑制のための取り組み	○	下記のとおり修正します。 「排出抑制のため <u>の</u> 取り組み」
No 15	26	基本方針1, 3	です、ます、と、取り組む、目指す、などが混在している。	○	語尾を統一するように修正します。
No 16	27	個別施策1-1-④	「行政による」と特定されているのはなぜ？他の施策も行政によるのでは？ また、3-1-①の調査、研究→調査・研究	○	修正します。
No 17		施策1-1 ごみ組成調査の結果によると…約54%はプラスチック類、約14%は紙類と資源化が可能なごみであり…	No.11と同様。貴市の場合、サーマルリサイクルを選択しているので、表現方法を修正した方が良いと思います。例えば、家庭から排出されたごみの約54%は、…は、紙類でした。これらの中には、資源化(マテリアルリサイクル)が可能なものも含まれるため、分別を徹底することでさらなるごみの減量化が可能です。	○	ご意見を参考に下記のとおり修正します。 「家庭から排出されたごみの約54%はプラスチック類、約14%は紙類でした。これらの中には、資源化(マテリアルリサイクル)が可能なものも含まれるため、分別を徹底することでさらなるごみの減量化が可能 <u>です。</u> 」
No 18	28	個別施策1-1-① ○ごみ減量・リサイクルのPR ○分別ルールの徹底	これらの施策は形骸化されていませんか？何か変えるところはあるのでしょうか？	—	形骸化と捉えられるかもしれませんが、まだまだごみ減量・リサイクルのPRや分別によるごみ減量の余地はあると考えているため、引き続き、ごみ減量・リサイクルのPRや分別の徹底などを実施してまいります。
No 19		個別施策1-1-① ○ごみ分別アプリの導入・配信の検討	近年導入している自治体は多くなっていますが、何らかの効果(問い合わせが減った、資源化率が向上した等)はあるのでしょうか？情報発信の手法が増える(=サービス向上=費用up)ことは良いことばかりではない、今後、各手法の効果を見定めることも必要と思います。	—	今後、各手法の効果を見定めながら、情報発信の手法の一つとしてごみ分別アプリの導入・配信の検討をしていきます。

該当頁	該当箇所	意見	素案への反映	対応・考え方
No 20	家庭 燃えるゴミ	燃えるごみの最大の問題は、水を含んでいる事と先日の会議で教えて頂きましたので、ごみを出す前には、必ず水切りをするようにPRをする事が必要だと思います。	—	水切りの啓発は次期計画でも引き続き実施していきます。
No 21	28 施策1-1 3行目	これらの資源を分別することで→これらの資源を分別資源化することで	○	下記のとおり修正します。 「これらの資源を分別・資源化することで」
No 22	個別施策1-1-①	ごみ分別アプリ導入・配信は、特に学生や忙しい方に期待される。	—	今後、各手法の効果を見定めながら、情報発信の手法の一つとしてごみ分別アプリの導入・配信の検討をしていきます。
No 23	個別施策1-1-② ○家庭用生ごみ処理機購入費補助制度の促進	・形骸化しているのではないのでしょうか？ ・導入効果について、導入実績を考慮して検討されているのでしょうか？	—	家庭用の生ごみ処理機については、使用状況を報告してもらい、ごみの減量効果を把握しています。
No 24	29 個別施策1-1-④ 行政による減量・リサイクルの推進	表題を読むと、行政が自ら排出するごみの減量及びリサイクルの推進を行うように思えます。 …行政による検討・支援及び啓発(あまりよくないですね…)	○	下記のとおり修正します。 「行政による減量・リサイクルの促進」
No 25	個別施策1-1-④ 家庭用生ごみ処理機	これまでに補助した処理機の使用状況を追跡調査すべき。その結果に基づいて、今後も続ける価値があるかどうかを判断すべきではないか。	—	家庭用の生ごみ処理機については、使用状況を報告してもらい、ごみの減量効果を把握しています。
No 26	個別施策1-1-④ ○施策の進捗状況の情報公開最後の2行	この文章はおかしいので、再検討。	○	下記のとおり修正します。 「○施策の進捗状況の情報発信 市民・事業者・行政がそれぞれの役割と責任を果たすためには、施策の進捗状況を把握しておく必要があるため、施策の進捗状況の情報発信を行います。」
No 27	30 …有効な取り組みですが、少子化による… …パイプ役を担ってきましたが、制度が形骸化…	…有効な取り組みですが、他方では、少子化による… …パイプ役を担ってきました。一方、一部では、制度の形骸化もみられるため、(or一方、この制度が形骸化しつつあるため、)… (制度が形骸化している=制度の中身がない←一生懸命やっている人には失礼。軟らかめにした方がよいかと思いました。)	○	下記の表現に修正します。 「市とのパイプ役を担ってきました。今後は、さらなるごみの減量及び資源化を推進するために、地域の特性や時代に即した活動内容へと見直すことが重要です。」
No 28	個別施策1-2-① ○集団資源回収の見直し及び活性化 ○未実施地域での活動促進 ○集団資源回収の拡大	○見直し及び活性化+未実施地域での活動の促進⇔○集団資源回収の拡大 ギャップが大きすぎると思います。現状を考慮すると行政回収から集団回収へ移行した場合、資源化率は低下するのではないのでしょうか？	○	上記の「○見直し及び活性化」と「○未実施地域での促進」の中で拡大について触れているため「○集団資源回収の拡大」を削除します。

	該当頁	該当箇所	意見	素案への反映	対応・考え方
No 29	32	食品ロス削減	リサイクルプラザへ持参いただいておりますが、もっと市民に普及したいです。持ち寄れない人へは、例えば、地区自治会合同清掃日で、消費期限前の食品を持ち寄って頂き、プラザへ持参いただく。	—	本来は家庭で余っている食品や未利用食品が出ないことが望ましいことであると考えています。今後は持ち寄れない市民のために、フードドライブの実施場所の拡大やイベントでの回収を検討していきます。
No 32		個別施策1-3-①	フードドライブ持ち込み拠点をリサイクルプラザ以外にも増やして欲しい。		
No 30		食品ロス削減	子ども食堂等へ寄付している事をもっと、PRしたいです。	—	フードドライブや子ども食堂等への寄付に関しては今後も引き続き、PRしていきます。
No 31		施策1-3 前文の最後	定める → 定めます	○	修正します。
No 33	33	1-3-② ドギーバッグ配布について	食中毒予防防止の立場から一考を。	×	ドギーバッグに関しては食中毒の懸念もありますが、自己責任の範囲で利用していただきたいと考えております。
No 34		ドギーバッグ	ここの文のフォント・サイズ？	○	修正します。
No 35		1-3-③ 食べきり15タイムの啓発	・注文時の方法を考える。 ・普及・啓発は強化して下さい。	—	今後も引き続き普及・啓発に努めてまいります。
No 36		食べきり15	「残さず宴会のラスト．．． 左右の鉤括弧の数が合わない？」	○	修正します。
No 37		食育	給食の食べ残しの啓発は十分に注意して行うべき。少食の子供への強制にならないよう、食べ残しに関するいじめにならないように。	—	ご指摘のある件については、教育委員会などと連携しながら取り組んでいきます。
No 38	34	プラスチックごみ	プラスチックキャップも、ペットボトル回収日に回収したらと思います。	—	現在、ペットボトルのキャップは燃えるごみとして収集しておりますが、今後の課題として検討します。
No 39		キャップリサイクル	これについては詳しく知らないのですが、本当に学校で児童に取り組ませるほど効果のある活動なのでしょうか。	—	分別への意識づけや環境への啓発の一環として取り組みます。
No 40		個別施策1-4-①	キャップリサイクル希望の声あり。回収拠点の設置と引受先の情報提供を。	—	キャップリサイクルについては来年度、県で実施する予定であることから本市も次期計画の中で実施する予定です。回収拠点の設置や引受先の情報提供については、今後、検討します。

No	該当頁	該当箇所	意見	素案への反映	対応・考え方
No 41	36	個別施策2-1-① ○未利用古紙の資源化促進、 オフィス・ペーパー・リサイクル 越谷の推進	●オフィス・ペーパー・リサイクル越谷←既に実施している事業なのではないか？ ●未利用古紙とは？ ●主催はどこですか？ 集団資源回収の事業者版みたいな取組なのではないか？ 良いことだとは思いますが、経済性によっては、継続することは難しいと思われます。以前、県内での同様な取組がうまくいかなかったと聞いたことがあります。事業系ごみとして、焼却施設が受入れ拒否をした場合は、推進すると思います。	○	「オフィス・ペーパー・リサイクル越谷」は平成5年に市内企業によって発足し、現在も実施しているものです。 詳細については、用語集などでの記載を検討します。 「未利用古紙」は、リサイクルに回っていないものという意味で「未利用」と表現していましたが、分かりづらい為「未利用」という文言を削除します。
No 42	37	個別施策2-1-④ ○国等への要望	国に対しては、 <u>不要となった製品の還元システムの充実や効率化など</u> について… 内容の意味(下線部)が分かりません。内容がわかるようにしてください。	○	下記のとおり修正します。 「個別2-1-④ 拡大生産者責任の提唱」 「○市内事業者への排出者責任の啓発」は削除します。 ○国等への要望 <u>拡大生産者責任の考えに基づき、生産者や販売者へ流通・販売等の各段階におけるごみの発生抑制の取組や自主的な回収を促すため、東埼玉資源環境組合を構成する5市1町と連携しながら全国都市清掃会議や全国組織などを通して国へ要望します。」</u>
No 43		施策2-2 排出事業者等による主体的な…には、事業者や収集運搬業者自らが理解し、ごみの適正処理を…重要です。	何を理解するのでしょうか？ 廃掃法ですか？ 処理方法？ ごみ質と量ですか？	○	下記のとおり修正します。 「排出事業者等による主体的なごみの減量・資源化を進めるためには、事業者や収集運搬業者自らが <u>ごみの適正処理を理解し、主体的に行うことが重要です。</u> 」
No 44	38	施策2-2 そのため、減量・資源化を促す訪問指導や搬入物検査の実施、事業系ごみの種別分析による減量化の推進など、適正排出の促進が求められます。	文章がおかしいと思います。内容から理解すると… そのため、行政は事業者や収集運搬業者に減量・資源化を促すため、訪問指導や搬入物検査を実施します。一方、事業者は排出するごみの種類及び量を把握し、効率化やリサイクルの推進など、ごみの適正排出を促進することが求められます。	○	意見を参考にわかりやすく下記のとおり修正します。 「そのため、行政は事業者や収集運搬業者に減量・資源化を促すため、指導や搬入物検査を実施します。また、事業者は排出するごみの種類及び量を把握し、効率化やリサイクルの推進など、ごみの適正排出を促進することが求められます。」
No 45		個別施策2-2-① ○東埼玉資源環境組合と連携した定期的な搬入物検査の実施 東埼玉資源環境組合と連携し、 <u>事業所に定期的な搬入物検査を実施</u> します。 東埼玉資源環境組合において搬入ごみの検査を実施し…直接指導を行います。また、許可業者に依頼して…介した指導、啓発を実施します。	下線部分は、事業所に定期的に立入りを行い、排出現場チェックをするという理解でよろしいでしょうか。それとも、 東埼玉資源環境組合と連携し、搬入ごみ検査を実施し、…直接指導を行います。また、許可業者に依頼して…許可業者を介した指導、啓発を実施します。さらに、○○の場合は、事業所に赴き直接指導を行います。 ということですか？	○	下記のとおり修正します。 「東埼玉資源環境組合と連携し、定期的な搬入物検査を実施し、資源の分別が不十分な事業者や排出ルールに違反している事業者に対して、 <u>収集運搬許可業者の協力のもと指導、啓発を実施</u> します。」

	該当頁	該当箇所	意見	素案への反映	対応・考え方
No 46	38	個別施策2-2-② 廃棄物管理者など廃棄物関連の業務を行っている事業者を対象に、…	今一つ分かりづらい文章だと思います。 事業所内で廃棄物管理者など廃棄物関連業務を行っている担当者(or従業員)を対象に、…	○	下記のとおり修正します。 「事業所内で廃棄物関連業務を行っている担当者等を対象に、事業所内での分別ルール・分別体制など、ごみ減量・リサイクル推進に欠かせない必要な知識・ノウハウを提供する実践的な講習会などの実施を検討します。」
No 47	39	施策2-3 事業系ごみの減量・資源化を促すために、事業者、消費者ともにメリットのある仕組みを構築し支援することが重要です。 個別施策2-3-② ○飲食店テイクアウト時マイ容器持参客への補助の検討	“消費者とともにメリットのある仕組みを構築し支援する” & “マイ容器持参客への補助”と見ると一時的ではない補助を行うように受け取れますが、そのような理解でよいでしょうか？	○	誤解を招かないように、下記のとおり文章を修正します。 「○飲食店テイクアウト時のマイ容器持参の呼びかけ 飲食店において、テイクアウト時にマイ容器を持参した人にインセンティブを与えるなど、ワンウェイプラスチック容器の削減に協力する店舗への支援を行う仕組みなどを検討します。」
No 48		個別施策2-3-③ 食品廃棄物を市外施設で資源化(たい肥化、飼料化)する際は、搬入先市町村と事前協議を行い円滑な処理体制を確保することで、…事業者の取り組みを支援します。	貴市が施設で回収していない食品廃棄物であっても、市内の事業者または、収集運搬許可業者が、食品廃棄物を市外の施設でリサイクルする場合は、貴市が搬入先自治体と事前協議を実施する。という理解で良いですか？資源化には、メタンガス化も含まれるのでしょうか？	—	本市が搬入先自治体と事前協議を実施します。 資源化にはメタンガス化も含まれます。
No 49	40	3-1-① 5行目	「溶り協会」は、正式な名称に「公益財団法人日本容器包装リサイクル協会」に訂正。	○	正式名称「公益財団法人日本容器包装リサイクル協会」に修正します。
No 50		発泡スチロールの項目	溶り協会とは何でしょうか。略名なら正式名を書くべき。		
No 51		個別施策3-2-④ 大量に排出されるごみへの対応の検討	内容を読めばわかりますが、“遺品整理ごみへの対応の検討”と直接的な表現でもよいと思います。	○	下記のとおり修正します。 「遺品整理などに伴う、一時多量ごみへの対応の検討」
No 52		個別施策3-2-④ こうした状況に対応するため、整理業者やリユース業者等との連携した対応について…	許可業者は“等”扱いなのではないでしょうか？少なくとも廃掃法的には、許可業者、整理業者やリユース業者等との連携…の順番が良いのではないのでしょうか。	○	下記のとおり修正します。 「収集運搬許可業者、整理業者やリユース業者等との連携した対応について調査・研究をします。」
No 53		個別施策3-2-④	バーが一本多い → 3-2-④	○	修正します。

	該当頁	該当箇所	意見	素案への反映	対応・考え方
No 54	42	施策3-3 ごみ排出量やごみ処理費用等の情報公開を進めるとともに、 <u>ごみ処理経費の適正化を検討する必要があります。</u>	この文章は、唐突すぎるように思われます。もう少し、丁寧な説明が必要だと考えます。現在のごみ処理経費が適正ではないと受け取れます。 ごみ処理経費は必要不可欠であるが、歳出の〇〇%を占めている。今後の市の財政を考えると、ごみ処理経費とて聖域ではない。そこで…	○	下記のとおり修正します。 「限られた財源でごみ処理するにあたり、ごみ処理経費の適正化が重要であることから、市民がごみの排出量やごみ収集の経費を確認できるよう、ホームページ等で積極的に情報発信を行います。」
No 55		個別施策3-3-② ○廃棄物会計基準の導入の検討	一般廃棄物会計基準は、かなり以前に公表されたコスト分析手法ですが、導入するために何か障壁があるのでしょうか？	—	東埼玉資源環境組合との連結決算や財務との兼ね合いがあり、導入出来ていませんでした。 今後は東埼玉資源環境組合と5市1町が連携し、導入に向け検討していきます。
No 56	43	施策3-4 また、カラス等による…必要と <u>なってきます。</u>	…きます。→…なっています。(現在進行ですよ！)	○	ご指摘のとおり、現在進行形ですので、「…なっています。」に修正します。
No 57		家庭 燃えるごみ集積場	現在、燃えるごみ集積場へはネットを無料で提供していますが、カラスが突っついてゴミを餌にしています。組み立て式のネットボックス等を推奨し、補助金等も検討し普及したらよいと思います。	○	「施策3-4 個別施策3-4-① ごみ集積所の維持・管理の推進」の項目に下記の文言を追加します。 「防鳥ネットの貸し出しに加え新たな対策としての折り畳み式のネットボックスの導入を検討をします。」
No 58			ごみ集積所清掃の義務付けについて 理由=自治会に加入していない	—	本来、ごみ集積所は使用する方の管理によるものなので、集積所の清掃についてはご協力のほど、よろしくお願いします。
No 59		施策3-4 3行目	空き缶等のポイ捨て→空き缶・ペットボトル・吸い殻のポイ捨て	○	下記のとおり修正します。 「空き缶・ペットボトル・吸い殻のポイ捨て」
No 60	44	3-5-①	最後、見直し「を」行います。	○	修正します。
No 61	46	表6-1	最終処分量、2019年の実績値、小数点以下を示す必要はないのでは？ 「8,210」でよいのでは。表中の数値の表し方を見直しましょう。	○	小数点以下を四捨五入し、「8,210」と修正します。
No 62	48	目標4 …ごみの資源化を積極的に推進する…	この文章を読むと、焼却灰のセメント資源化と考えてしまいます。 ・焼却灰のセメント資源化は積極的の中に入っているのでしょうか？ ・CO2排出量の抑制、処理費抑制につながる資源化の必要性はあると考えます。 本来は、ごみ排出量の削減と直接焼却量の積極的な削減を推進する…が、最終処分量の削減につながるのだと思います。	×	焼却灰のセメント資源化も含まれますが、大前提として、ごみ排出量の削減(直接焼却量の削減)と分別の徹底によるごみの資源化に取り組んでいき、最終処分量の削減につなげていきます。

	該当頁	該当箇所	意見	素案への反映	対応・考え方
No 63	51	③資源ごみ ア …… また、事業系から排出されるごみについては、事業者の責任で適切にリサイクルするよう指導を行います。	p.36の“オフィス・ペーパー・リサイクル越谷”との関連は？	×	中間処理計画では、オフィス・ペーパー・リサイクル越谷との関連はあるものの、ここでは特に記載せず変更はありません。
No 64		③資源ごみ	「資源」と「ごみ」は相反するので、分けてもいいかと思う。	×	「ごみ処理基本計画策定指針 平成28年9月」では資源ごみとなっているため、指針に基づき資源ごみとしました。
No 65	55	(5) なお、新たな分別区分としてプラスチックごみを一括回収してリサイクルする新制度案である「プラスチック資源」については、制度の概要が判明次第、検討します。	現在、ペットボトル及び白色トレイ以外のプラスチック容器包装は収集していないが、新制度が施行されれば、容リプラ及び製品プラの回収を検討するということでしょうか？それとも、製品プラについて回収を検討することなののでしょうか？	×	現時点では、制度の詳細が判明していないため、新制度が明確になり次第「プラスチック資源」については検討していきます。
No 66	9、50、57	図2-7 表6-3 図6-6	生活系ごみ、事業系ごみから「資源物」を区分し、ごみではないという意識改革、啓蒙活動が必要。	×	「ごみ処理基本計画策定指針 平成28年9月」で資源ごみと記載されているため、指針に基づき資源ごみとしました。資源物をごみとさせないように意識改革、啓蒙活動を行っていきます。
No 67	資料1-1	最終処分量	他の項目は削減量13%～25%であるのに対し、最終処分量削減率は5%と低いのはどういう理由でしょうか。	—	最終処分量の削減量及び削減率については、審議会にて改めて説明します。
No 68	資料2	施策名：オフィス古紙や機密文書の未利用古紙の資源化促進	2ページと同じ様な内容であるので、3ページのオフィスペーパーリサイクルの拡充のところを一緒にしても良いと思う。	○	素案では、個別施策2-1-①「未利用古紙の資源化促進、オフィスペーパーリサイクル越谷の推進」として掲載しています。
No 69	資料編	用語集	や行 南清掃工場とは第2清掃工場の事ですか？	—	現時点での用語集はイメージのため、「仮」でつけています。今後、越谷市に合った用語集に訂正していきます。
No 70			個別施策が非常に多い印象を受けました。実行できますか？心配しています。優先順位をつけ、項目を絞るべきだと思います。例えば、既にかなり推進しているレジ袋の有料化に伴うマイバックの利用などは、書かなくてもよいのでは？	—	個別施策は多いように思えますが、10年という期間を考えると決して着手できないものではないと考えております。中には、すぐには実施できないものや、相手先の協力が必要なものや、市単独で実施できないものもありますが、年月をかけて取り組んでいきます。
No 71			数字の全角、半角、フォントの使い方を統一した方が良いと思います。本文中、表の中等。	○	数字の全角、半角、フォントの使い方を統一し、修正します。

該当頁	該当箇所	意見	素案への反映	対応・考え方
No 72		<p>東埼玉資源環境組合に搬入されるプラごみ、紙類を資源化するだけでも十分減量できることがはっきりしています。</p> <p>建設当初はごみ発電のアピールが強かったと思う。焼却場に搬入されたものは燃やすのが役目と言われてきました。そうではあるけれど、資源化できるものは資源に回し、資源とならないものを最終的に焼却処理する。そのためには越谷市と東埼玉資源環境組合との連携が重要です。公共施設への余熱利用、売電などのメリットはありますが、焼却灰の最終処分場は他市・他県に依存している現状を市民にも理解してもらい、極力ごみ減量を実行して頂ける基本計画になってほしいと思います。</p>	—	<p>東埼玉資源環境組合を構成する5市1町が連携し、ごみの減量・資源化について引き続き啓発していきます。</p>
No 73	<p>施策名：散乱ごみ、不法投棄場所の発見と特定</p>	<p>発見と特定だけでなく、市の広報紙などで発表する。それによって意識が高まるのではないかと思う。</p>	—	<p>引き続き、啓発を行っていきます。</p>
No 74	<p>施策名：キャップリサイクル</p>	<p>市内の学校でキャップ回収をするとかなりの美化(きれいなまちづくり)にもつながると思う。</p>	—	<p>次期計画の個別施策1-4-①で記載しています。</p>
No 75	<p>食品ロスの削減</p>	<p>量り売り小分け売りの推進。</p> <p>飲食店などでの食べ残しを減らすために、お子様ランチみたいに少量サイズも考えて欲しい。胃の病気などで、胃が小さい人もいるので。</p>	—	<p>次期計画の個別施策1-3-②で記載しています。</p>